『歴史言語学』 Historical Linguistics in Japan

第7号

目 次 / Contents

『歴史言語学』第7号の発刊に寄せて	菊澤 律子	i i
目 次		iii
前号目次		iv
Forum		
「聾啞方言地図」の布置: 聾啞方言群における音韻変化と概念編制	末森 明夫	1 - 16
研究論文		
言語分析における「ゼロ記号」の意義をめぐって:		
格標示機能に焦点をあてて	高山 道代	17 - 33
特集: シンポ '17「言語系統論の過去(これまで)と未来(これから)	J	
「はじめに」 田口善久	/菊澤律子	35 - 36
言語の系統研究	田口 善久	37 - 42
歴史言語学における系統樹モデルの利用:		
オーストロネシア歴史言語学の事例より	菊澤 律子	43 - 60
比較方法と日本語諸方言の系統分析:		
アクセント史研究の観点から	平子 達也	L 61 - 76
言語系統論への計算的アプローチの可能性	村脇 有吾	. 77 - 91
言語と生物の系統推定を共通の土俵の上で論じる	三中 信宏	93 - 103
2017年大会 研究発表要旨		105
会員業績 2017年9月~2018年8月(+補遺)		113
彙報・会計報告		129
会則・規定		133
投稿用レイアウト例		142
日本歴史言語学会役員等一覧(2018年度)		146
日本歴史言語学会からのお知らせ		146